

奈良県中央卸売市場の再整備に対する支援

奈良県における取組

【担当省庁】 農林水産省

- 食の流通拠点として奈良県民の食の安全・安心を確保する「市場エリア」とともに、市場の機能や立地を活かし、地域の賑わいを創出する「賑わいエリア」について、**親和性のある一体的な整備を実施**
- 「市場エリア」を先行して整備（「賑わいエリア」は、「市場エリア」の整備期間中に、整備方針を検討し、整備事業者を公募）

[市場再整備の整備イメージ]

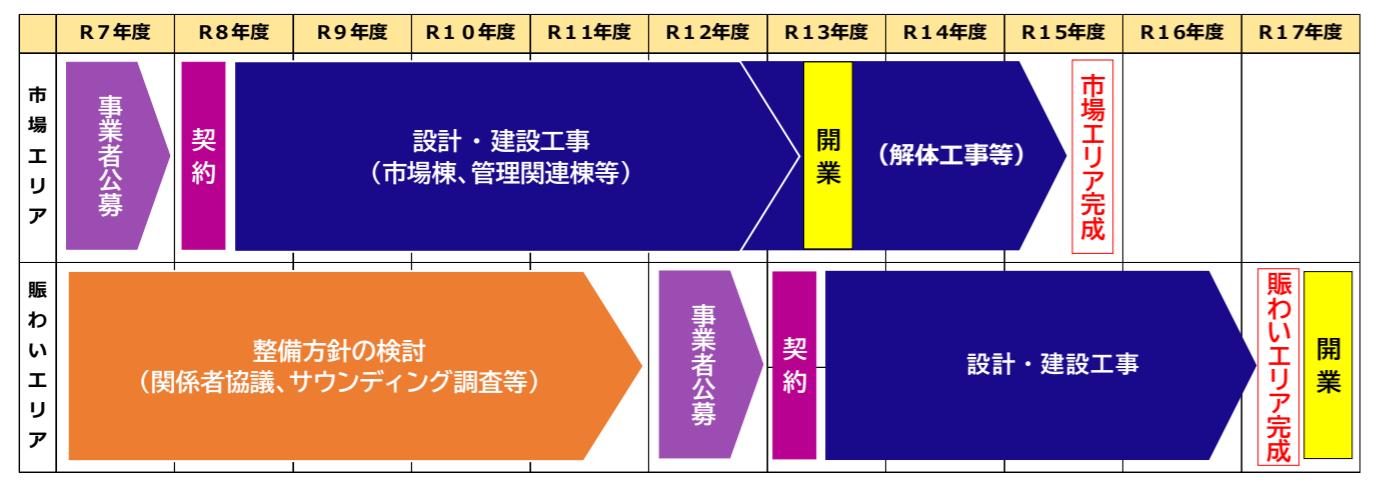


[再整備後のゾーニング]



[市場再整備のスケジュール]

【開業目標年度】 市場エリア：令和13年度 ※既存棟解体工事等の完了は令和15年度
賑わいエリア：令和17年度 ※賑わいエリアのスケジュールは、現時点における想定



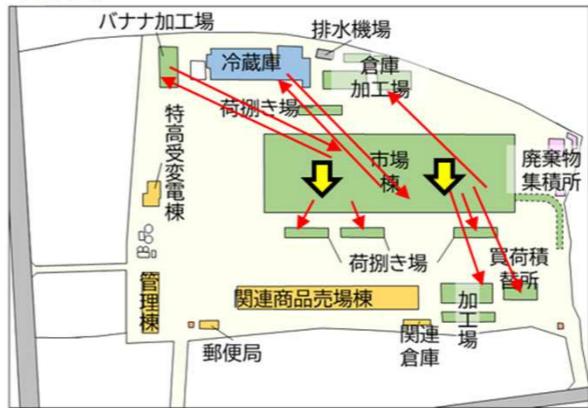
[市場エリア整備の概要]

- 食の安全・安心の確保
- 物流の効率化・市場施設のコンパクト化（施設規模 ▲27%）
 - ・物流動線を整理し、食の流通拠点としての機能を最大限に発揮できる施設を整備
 - ・複数の市場事業者が共同で加工業務を行うことができる**共同加工場**を整備

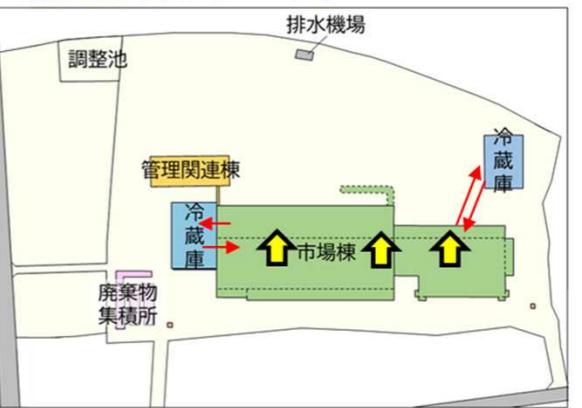
【事業費】334億円 [PFI手法(BT方式)]

施設配置

(現状)



(再整備後のイメージ)



○ 物流拠点の整備

- ・立地の良さを活かした物流拠点を整備（市場エリアと賑わいエリアを連携）
(市場エリア)駐車場管理システム、トラック予約システムの導入、
トラック待機場の整備、運転手の休憩場所を確保
(賑わいエリア)飲食施設、食品加工施設、他府県への中継物流施設を誘致

○ 輸出の促進

- ・上記の整備により、卸売市場の集荷力・物流機能を強化し、輸出を促進

○ 防災減災への対応

- ・災害時にも市場機能を維持(72時間以上)できるよう**非常用発電設備**を整備
- ・物資集積基地としての機能を発揮し、食糧の安定供給を維持

【事業者公募スケジュール】 令和7年7月 事業者募集の公告

令和8年3月 落札者決定
7月 事業契約締結(6月議会上程)

国にお願いすること

物流の効率化、輸出の促進、中継物流拠点、防災減災等の機能強化を図る奈良県中央卸売市場再整備について、令和8年度の「強い農業づくり総合支援交付金」の予算確保及び事業採択をお願いしたい。